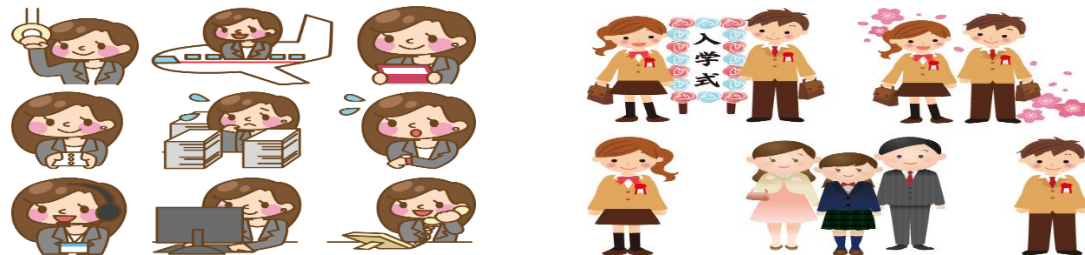


# 進路だより‘一期一会’

## ～ 第1回進路希望調査を前にして、、、悩むよね。～

4月28日（金）に、第1回目の進路希望調査を配布しました。“さあ、あなたの卒業後の進路希望を書いて下さいって、いきなり言われてもなあ、、、”“っていうのが、今のみんなの心の叫びかもしれませんね。“進路先って言われても、よくわかんないよ。”これが本音だと思います。2年生の時に、担任の先生から、少し進路についての話をしてもらったり、先日、進路説明会もありましたが、それだけでは、進路に関する情報は、不十分だと思います。この先も、進路に関する情報や知っておいてほしい知識について、どんどん出していきたくて考えていますが、とりあえず今回は、今まで得た知識の中で、今、自分がこうしたいと思っている進路の希望を書いて下さい。



まずは、高校などに進学しようと考えているのか、中学卒業したら働こうと考えているのか、ということから考えましょう。進路を考えるに当たっては、将来就きたいと思っている職業やなりたいたいと思う夢があるなら、逆算していけば、進む道が見えてくると思います。ただ、今の段階で明確な目標を持っている人は少ないかもしれませんね。では、近い未来をイメージして、考えてみましょう。“高校を卒業したら、働くつもりなんだ。”なのか、“大学には行きたいな。”なのかということ考えてみると、進む方向が少しずつはっきりしてくると思います。

“高校を卒業したら働くつもり”なら、普通科よりは、職業科（工業、商業、農業等）の学科に進んだ方がいいと思います。もちろん、その学科に興味、関心がなければ駄目ですよ。それは、高校卒業時の就職率が、普通科に比べると、断然高いからです。企業や会社とのつながりが長いことや、その高校の出身の人達（いわゆるOBの人達）がいたりして、就職に関して有利なことが多いです。また、高校在学中に“大学に行きたい”という気持ちになっても、進路変更をすることは可能です。ただ、大学に進むということになれば、その科で上位の成績であることが条件になってくるので、勉強をがんばらないといけません。

“自分が何に向いているのかわからない。”だとか、“何をしたいのか、よくわからないけど、高校には行きたい。”なんていう人は、中学校と同じような学校生活になる普通科で、中学校で習ったことをさらに深める勉強をしながら、将来自分はどうかしたいか、ということをして3年

かけて考えていくのも一つかもしれません。ただ、これだけはしないでほしいことがあります。“行きたくないけど、みんなが行くから”とか、“行かないと恥ずかしいから”とか、“友達が行くって言うてるから、自分もそこにする”なんていう主体性のない決め方はしないで下さい。それと、“どこでもいいから、今の成績で行けるところにする”なんていうのもなしです。

だから、なるべく早く自分の行きたい所、自分の目標を立てて、それを実現するように日々、努力をしていきましょう。ぎりぎりになって、焦ってやらなくていいように、色々な人に話を聞いたり、アドバイスを求めたりして、自分自身で自分の道を切り開いていきましょう。



## ～ さあ、準備はOK? いざ実力テストへ! ～

みんなは、実力テストの勉強って、どんなことをしてるのかな? “実力テストなんだから、実力で勝負さ! 勉強なんて特にしないよ。”なんて、豪語できる人がいればすごいけど、結構不安に思っている人は多いんじゃないかな。1年生、2年生の時は、実力テストは、年に一回だけだったけど、3年生は、年に全部で7回あります。‘じゃあ、なぜこんなに多くするのか’ということですが、進路説明会で話をしたように、入学試験は、中学校からの調査書と当日の試験で合否が決定されます。調査書の内容は、あらかじめわかっていますが、当日の試験だけは、まさに‘神のみぞ知る’で、誰にも分かりません。中学校の先生が、みんなに進路指導をする時に、‘この生徒は、当日どの位点数を取れるだろうか’という予測をする材料として、何度も実力テストをして、みんなの‘実力’を確認するために行っています。



実力テストは、中間、期末テストと違い、範囲が広いです。それに、1年生や2年生で習ったことが出題されます。当然、忘れてることも多くなって、わからないまま今に至ってる内容があるかもしれません。さらに入試となれば、今まで習ってきたこと（みんなのこれまでの人生で）が出題されます。小学校1年生から中学校3年生までに習ったこと全てが範囲になります。それを考えると、膨大な量になることがわかるでしょう。だからこそ、普段からコツコツと復習をしていくことが必要です。まずは、「シュートク」を何度も何度もやってみることをおすすめします。“何が大事って?” そう、基礎基本をしっかり固めることこそ最も大事なことです。勉強に限らず、全てにおいて基礎基本を固めることこそ、その人を強くします。まずは、毎日欠かさず基礎固めをしていきましょう。“継続は、力なり”ですよ。